

# 「モニターの皆様からのご意見・ご感想」 集計結果

議会だよりNo.146（令和3年1月発行）

回答者7名中7名

評価 A：とても良い B：まあまあ良い C：普通 D：あまり良くない E：良くない

## 項目No.1 【表紙（1ページ）】

| 評価（人数） | A（1） | B（2） | C（1） | D（3） | E（0） | 無評価（0） |
|--------|------|------|------|------|------|--------|
|--------|------|------|------|------|------|--------|

### ○ご意見・ご感想

前号145号表紙と共に、町民が利用関心を持っている「湯が洞～」を取り上げることで本館のPRにもなり大変よかった。

前号No.145で産業建設委員会が取り上げた「たかもり温泉」の詳細な報告により関心が高まりこれとマッチしていて大変よかった、グッドタイミング。

#### 【回答：議会だより編集委員会】

表紙の写真は、「読者が内容を知りたくなる（読みたくなる）写真」、「町の様子を視覚的にお知らせする写真」、「時候や話題を示す写真」等を意識して選定しています。その意味で、いただきましたご意見に安堵いたしました。今後も1枚の写真の持つ意味を考えながら、表紙を選定してまいります。

表紙の写真に関係した内容が特に取り上げられていないので、ちぐはぐな感じがしました。

#### 【回答：議会だより編集委員会】

町民の福利厚生施設「たかもり温泉」がコロナ禍の中、経営難をどう乗り切るか。表紙の写真1枚で話題提供（記事に興味を持っていただくこと）ができればと思い企画しました。

湯が洞の経営改善については前号でも産業建設委員会の皆さんが注力されている様子が伺えましたが、その流れを受けての今回の表紙写真の選択は良いと思います。

昨年のこの時期の表紙にはモッコの制作風景が掲載されていましたが、オリンピックも延期になり予想もできない1年間を過ごしてきたことを改めて実感します。来年のこの時期の表紙には元気が得られるような写真が掲載されることを祈りたいです。

#### 【回答：議会だより編集委員会】

毎回、発行時期にふさわしい写真を編集委員会で検討して掲載しています。元気を与えられる写真等を掲載できると良いと思います。

コロナ禍の厳しい現状を伝えるための写真でしょうか。

または、以前からの施設の問題を関連付けて表しているのでしょうか。

寂しい感じがします。

コロナ禍でも希望に向かっている明るい写真が良かったのではないかと思います。

**【回答：議会だより編集委員会】**

今回のたかもり温泉の写真は、ありのままを伝えました。「寂しい感じが…」、「コロナ禍でも希望に向かっている明るい写真が…」とのご意見をいただき、今後は多方面からの見方や感じ方を意識しながら選定してまいります。

土手の草の荒れ具合が残念。いくらコロナ禍でも、せめて整備はしてほしい。顔である玄関先がこれでは、再開しても利益が得られる気がしないのは私だけでしょうか？

**【回答：議会だより編集委員会】**

現状をお伝えしたい思いでこの写真を取り上げました。その中で土手の荒れ具合に注目いただきありがとうございます。町民の福利厚生施設になることを望みます。

議会だよりの入り口としては写真に動きがなく読みたい気持ちにならない。

**【回答：議会だより編集委員会】**

「コロナ禍で支援を受け、厳しい現実と立ち向かうたかもり温泉」の現状を伝えたく、表紙の写真にしました。

※「特になし」の人数；(1人)

## 項目No.2 【12月定例会（2～3ページ）】

|        |      |      |      |      |      |        |
|--------|------|------|------|------|------|--------|
| 評価（人数） | A（2） | B（2） | C（2） | D（1） | E（0） | 無評価（0） |
|--------|------|------|------|------|------|--------|

### ○ご意見・ご感想

12月定例会の審議内容についての委員会及び本会議での討論内容は具体的で大変よかった。その討議の結果、より良い採択がなされたことはp4の議決結果に表示され大変に分かりよかった。大事な議会運営での理解が十分にできたと思う。

**【回答：議会だより編集委員会】**

「大変よかった」、「大変に分かりよかった」との感想をいただけるように、編集委員一同頑張ってきました。とても励みになります。限られた紙面で2週間にわたる定例会（臨時会）の様子を伝える努力をしております。「具体的」、「分かりやすい」等を意識した記事の精選に努めます。

「南北小学校6年生議会を学ぶ」という見出しが適当でしょうか？ P18に関連記事が載っているが離れすぎでは？

**【回答：議会だより編集委員会】**

「12月定例会」の記事内容からすると、ご意見は検討することが必要と思います。

選挙公費の条例制定についてですが、高森町に限らず議員を希望する人が減少している現状からしても選挙公費が拡大されるのは良いことだと感じます。

補正予算審議本会議の中で、たかもり温泉支援金の「無駄遣い」チェックについて質問が出され

ているが、質問者は何か意図があって発言したのか、あるいは単に金額が大きかったからなのか、どちらなのでしょう。

**【回答：議会だより編集委員会】**

選挙運動の公費負担の拡大で、立候補者が増えることを望みます。

たかもり温泉支援金については、多額な税金の投入が行われ、ご意見のように「町には無駄遣いをチェックする必要がある」との意図でした。読者に内容がわかるような文章を心がけます。

公職選挙法が一部改正されたことで、議員のなり手不足が解消されると共に、議会の活性化に繋がるのではないかと期待します。

**【回答：議長】**

候補者負担が減ることにより、立候補者が増え議会の活性化につながることを期待しております。

信州たかもり温泉の支援金について、運営形態が違うのかもしれませんが、どうしても松川町の清流苑と比較してしまいます。3月まで閉館を決めた湯が洞・御大に比べ、清流苑は営業をしています。清流苑に出来て、たかもり温泉にできない理由は何でしょうか？支援金も時には大事かもしれませんが、自立運営するためのノウハウを獲得する手段が必要ではないのでしょうか。スマートインターチェンジができることで、車の流れが変わりますがその辺の戦略はあるのでしょうか？

※議会には関係ない質問でしたらお許しください。

**【回答：産業建設委員会】**

両温泉は規模や客層などの違いと、職員の雇用形態に違いがあります。「たかもり温泉」は、指定管理者制度による町づくり振興公社の経営で、コロナ禍で利用客が少ない中、閉館して社員の雇用調整助成金の支給を受けた方が営業継続より赤字が少ないと判断したのに対し、「清流苑」は、町直営であるため、職員に雇用調整助成金の支給がなく、当然より多く集客した方が赤字は減らせるということで、営業継続を選択しているそうです。また、たかもり温泉は資金が枯渇し、町からの支援が引き続き必要であるのに対し、清流苑には、過去の利益による基金があることも営業を継続する大きな要因です。

ご意見のたかもり温泉の「自立運営するためのノウハウの獲得」、「スマートインターチェンジ開設を見据えての戦略」は、議会だよりNo.145の委員会報告で一部紹介しましたが、経営改善が進んでいただけに閉館は残念です。新たな経営者による再開に期待します。

内容に関しては、必要な掲載なら良い。

段組みで読みやすいが、フォント及び文字級数の工夫が足りないのと頁割り付けが

2頁～3頁に掲載する必要があるか疑問！

**【回答：議会だより編集委員会】**

「議会だより」の編集では、基本的には見出しなどを除いてフォント等の統一を図っております。

頁割り付けについては、その頁の編集ごとに決定しています。今後は、内容に「注目」していただけるような頁割り付けの工夫も考えてまいります。

※「特になし」の人数；(1人)

### 項目No.3 【議決結果（4ページ）】

|        |      |      |      |      |      |        |
|--------|------|------|------|------|------|--------|
| 評価（人数） | A（4） | B（1） | C（1） | D（1） | E（0） | 無評価（0） |
|--------|------|------|------|------|------|--------|

#### ○ご意見・ご感想

町議会の一大使命は、高森町のあらゆる重要な意思を決定する機関であり、町長の町政を進める「執行機関」も、この町議会による「議決機関」により行われるものである。こうした意味から議会（臨時、定例）に提出された議案の結果内容については明解に報告する義務がある。以前より申し出ていたモニターの意見が反映されていて、重要な内容として大変な重みがあります。

**【回答：議会だより編集委員会】**

今後さらにその重みを意識しつつ、編集してまいります。

11月臨時会の内容を説明する記事と写真が隣ページの右上に掲載されていました。わかりやすくてよいのですが、隣ページは「一般質問」の記事と一緒にしまっているため、レイアウトをもう少し考えた方がよいと思います。

**【回答：議会だより編集委員会】**

ページ数と記事量の関係で、このレイアウトにしました。今後も研究してまいります。

前号に引き続き、見やすく良いと思えました。

**【回答：議会だより編集委員会】**

モニターの皆さんからのご意見で改善してまいりました。今後も引き続き見やすい編集に努めてまいります。

A：それぞれの可決内容がわかり易くなり良いと思います。

B：また、承認された町職員および議員の期末手当減額に、コロナ禍の厳しさを感じます。

一日も早く安泰に生活できるよう祈ります。

**A：【回答：議会だより編集委員会】**

全員賛成の議案はいいのですが、賛否が分かれた場合、限られた紙面でどう表現するかが課題となっています。今後さらに工夫を重ねてまいります。

**B：【回答：議長】**

議会も全町民へのワクチン接種が終了し、一日も早く以前の日常が戻ることを願っております。

専決処分の承認について、コロナ禍においては当たり前といわれますが、様々な対応に追われる中における減額、大変痛み入ります。

**【回答：議長】**

人事院勧告を尊重し、減額を可決しました。

頁割り付けが4頁に掲載する必要があるか疑問！

**【回答：議会だより編集委員会】**

2ページの「12月定例会」、3ページの「補正予算の審議」の議決結果として掲載しました。

※「特になし」の人数；(1人)

## 項目No.4 【一般質問（5～17ページ）】

| 評価（人数） | A（1） | B（3） | C（1） | D（0） | E（0） | 無評価（2） |
|--------|------|------|------|------|------|--------|
|--------|------|------|------|------|------|--------|

### ○ご意見・ご感想

① 議員 夫々の立場での一般質問は、現況の立場ふまえての具体的な内容で、当面する諸問題について広く理解することができます。

② 町の教育関係の質問討議に関心を持っています。「授業改善」については学校職員の課題であり、努力問題として町では一層の教育環境整備に努めると共に一般市民の援助が必要と思われます。

③ 教育（子ども育成）を学校側だけに求めず、地域住民として可能なサポートは何かを協議して出来得ることから援助、協力して（ボランティア）地域の子どものためとして育てて行きたい。（特にコロナ禍における学校の援助になればと思う具体策を）

#### ①【回答：議長】

町民生活の向上、安心安全な町となるよう更に取り組んでまいります。

#### ②と③【回答：木下議員】

教育委員会では「教育環境の整備」を重点の柱にしております。また、一般市民の地域住民のサポートなどについても、本年度から始まった「3校学校運営協議会」や「コミュニティースクール事業」等で取り組んでおります。今後も、教育行政や教育現場の動向に注意し、子どもたちの健やかな成長を念頭に議員としての務めを果たしてまいります。

**p12** コロナ禍の第3波への対応は、町長「最新の対策をスピード感を持って指示」とありますが、町長の回答から 線（アンダーライン）のようなことは読み取れないのですが。

要約した文を載せる時は、内容と違ってないか細心の注意を払う必要があると思います。

#### 【回答：本島議員】

私は、第3波とみられる感染拡大となっている中での、町長の支援対応を質問しました。

町長の答弁（抜粋）

「現在は、県内842名の感染者の確認、飯田下伊那では確認されていないが全く予断を許さない。

不透明な状況である。一番重要なことは、「町民の皆様の命を守る」であり、コロナが当町に直接的な影響を与えられる様な事態になれば、町民の皆様に状況を報告するとともに、職員には状況変化に柔軟に応じ、最新の対策をスピード感を持って企画立案するよう指示している。」

上記のような町長からのコロナ禍の第3波への支援対応としての答弁がありましたので、重要な支援対策と思いますので、見出し欄にのせました。

A：林議員の質問「青年期以降のつながりの機会を増やす必要がある」という意見に賛同します。町や公民館でも各種事業や行事を企画して地域のつながりを重視する活動をしていただいておりますが、参加を希望しない方が意外と多い。地区内でも行事に参加しない方は交流がないので、どんな方かも知らないのが現状です。個人の性格もありますが、町として交流の機会を増やしていただくことを是非お願いしたい。

B：市川議員の質問「天竜川の防災対策について」ですが、堤防の高さが不足している区間が39%もあることに驚きました。治水対策は費用も掛かり大変だとは思いますが、異常気象の近年ではいつ何が起きても不思議ではないことを踏まえて整備を進めてほしい。

**A【回答：林議員】**

町でも若者と地域の方々との交流の機会の企画や、新卒就職者の交流会を企画しています。町の企画にも積極的に参加し、交流を深めていただけたらと思っています。

**B【回答：市川議員】**

回答なし

A：●ICT教育の環境整備にブルーライトをカットし目を保護する眼鏡も必要だと思います。タブレットなどとセットで用意してほしいです。

B：●『森の家』は、高森町の政治倫理審査会で問題なしとされても、今は一時計画を据え置くべきだと思います。

営利目的が少しでも疑われるようであれば、このまま着工してしまうことで町民の信頼を失います。またそれ以前に、湯が洞・御大の館の赤字問題を抱えているのに、新たな施設の構想を押し進めるのには疑問を感じます。

C：●介護予防について、7ページに出ているような内容のプリント（水を飲もう）などを、健康維持のアドバイスとして月1くらいで回覧に入れたらいかがでしょうか。サロンやサークルやセミナーでなかなか集まらない人にも知ってほしいと思います。

**D：●『授業改善』について**

リモートなどを使つての臨機応変な授業体制は今後ずっと不可欠でしょう。しかし、わかり易さや楽しさに関しては、先生方はすでに色々工夫されていると思います。

『楽しい授業』『わかりやすい授業』も大切ですが、それだけが不登校や集中力維持の解決ではないと感じます。たとえば、クラスの定員を減らしたり少人数の授業体制にしたりして、教師が個々

の生徒と向き合う時間を多くするという工夫はできないでしょうか。(特に小学校低学年)

**A【回答：城子議員】**

回答なし

**B【回答：北沢議員】**

産業課では、「森の家」の今後については、「当面、根本的な改修は行わず、現状のままでも利用しやすい施設としての最低限の整備と、この施設でのイベントや仕掛け、周知などを行い、施設の方向性を見出すため、引き続き検討します」と公式見解を示しています。(3月の広報あったかもりより)

**C【回答：林議員】**

今のところ介護予防に関して、回覧でこのような広報をする予定はないそうですが、貴重なご意見として参考にしていただきました。ぜひ身近な方へ情報共有をお願いします。

**D【回答：木下議員】**

個人的に年数回の授業参観をさせて頂き、「楽しい授業」「分かりやすい授業」の重要性を感じております。学校や先生方の努力や工夫についてはご指摘の通りだと思います。高森町が現在取り組んでいる「町費での支援員や講師の配置」は近隣市町村でもトップクラスの人数で、そのための予算についても限界に近い状態にあります。したがって、「生徒と向き合う時間を多くするという工夫」については、ご指摘の、高学年への配置を小学校低学年へ回すなどの方法が考えられます。今後も、教育行政に注目して議員活動を進めてまいります。

**A：10p** ごみの排出が少ない自治体 全国14位の件

もっともっと、町民に周知していきましょう！明るい話題、希望が持てる話題はコロナ禍の中では必要かと思われれます。

**B：11p** 市田柿について

発祥の地としての立ち位置を周知していきたいとの産業課長の回答がありましたが、令和二年は、市田柿の名前で商品販売が始まって100年目の年なのに何も周知活動がないのはどういことですか？

令和3年の市田柿については、発売されて100年のアピールや宣伝など、発祥の地としての意地を示してください！ 図書館・時の駅等で、歴史や歴代パッケージなどの特別展でも開催してほしいです。

※ 議会に関係ないことでしたらごめんなさい。

**C：13P** 福祉の支援体制について

個人的なことですが、現在、義父(92歳)母(88歳)と実父(91歳)母(87歳)の4人の老人を看ています。福祉のことでいろいろ聞きたいこと、調べたいことがあります、どこに行ったらよいかすら正直わかりません。福祉の仕組みやどんな支援があるのかもわからず、市町村によっても違

うとのことなので、知人からの情報を頼りにしている状態です。ぜひ包括的なわかりやすい相談場所があると助かります。

**A【回答：三浦議員】**

2050カーボンゼロ宣言を、町と議会で行いました。一人ひとりの取組みがなければ達成できないと思います。ごみ減量の取組も、CO2削減に向けて、大切な取り組みと思います。「ごみ排出が少ない自治体 全国トップを」、町民皆さんで目指せたらと思います。

**B【回答：湯沢議員】**

市田柿というネイムバリューに「おんぶ」している状況です。一人歩きができる状態にするには、さらに旅をすることが必要です。市田柿を意識している割には対外的なアピールがなさすぎます。ご指摘の周知活動も含めて、まずは地元がいかに市田柿に愛着を持っているか再確認することも必要かと思います。

**C【回答：宮下議員】**

現在では健康福祉課にある「地域包括支援センター」になると思います。しかし、これからは一つの窓口での対応が住民サービスの基本となりますので、庁舎内に「相談窓口」の設置が必要になると思います。

林まゆみさんの人とのつながりとあるが、私は過去消防団をやっており、人とのつながりを非常に大事に感じた。消防団員が減少する昨今、町の今後消防団に対する取り組み等が気になる。機会があれば議会だよりに載せて頂きたいです。話が逸れてしまい申し訳ありません。

**【回答：林議員】**

3月議会定例会で、消防団に関する報酬の変更などが決定したので、次号の議会だよりに掲載される予定です。待遇改善により成り手不足が解消されることを願っています。

※「特になし」の人数；(1人)

**項目No.5 【議会のうごき（18～19ページ）】**

|        |      |      |      |      |      |        |
|--------|------|------|------|------|------|--------|
| 評価（人数） | A（2） | B（1） | C（2） | D（0） | E（0） | 無評価（2） |
|--------|------|------|------|------|------|--------|

○ご意見・ご感想

提言の内容がわかりやすくまとめられてよかったです。今後この提案がどのように取り入れられていくか見ていく必要があると思います。

**【回答：議会だより編集委員会】**

議会提案については、その後どのように施策に反映されるのかお伝えします。

議会から町への提言ですが、5項目とも町の今後に向けての重要な提言だと思います。町の方針や予算に組み込まれることを望みます。

**【回答：議長】**

提言5項目のうち4項目について、来年度予算措置されました。

提言2「災害情報の伝達手段の充実」については、国の補助財源が無く整備費用も多額となるため、今後財源の調達及び伝えたい情報が確実に届く手段を検討することになりました。

議員研修会の内容はとても良いものだったと思います。

今後の高森町の振興におおいに役立てていただきたいです。

小学生の議会傍聴は、内容が少し難しいかもしれませんが、きっと興味深い体験だったと思います。

**【回答：議会だより編集委員会】**

今後、「まちづくり」のために議員研修を役立ててまいります。

小学生のころから「まちづくり」に興味をもっていただけたと思います。

**A：議員研修会 について**

リニアは地域づくりの「きっかけ」となるチャンスであるならば、今から具体的な行動に移せる基盤を作ってください。早く取り組まないと間に合いません。

**B：議会から町への提言について**

ぜひ、町民の声も拾っていただきたいです。議員さんたちが、我々町民の声を聞いていただく機会がどこかであるでしょうか？

もしなければ、そういう会議の場所を設けていただき、町への提言へ反映してもらいたいです。

**A【回答：議長】**

7年後はすぐきます。議会も講師の助言を参考に積極的に取り組みたい。

**B【回答：議長】**

昨年は新型コロナウイルス感染症のため、町民の皆様との対話が思うようにできませんでした。現在、少しずつ落ち着きを取り戻しているため、各種団体との意見交換を始めております。また、議会へ町民や各種グループ・団体から申し出があった場合や、議会から団体等に申し入れする場合など、議会「町民懇談会」開催にあたっての申し合わせを作成しました。気軽に声をかけください。また、懇談内容を「議会だより」などで報告させていただきます。

小学生、議会を学ぶはとても良い経験となるのではと感じる。これからも続けていけると良いのかと思う。

**【回答：議長】**

議会では、昨年度、小・中学校での「出前授業」を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症のため開催できませんでした。今年度は開催できるよう教育委員会に申し出を行っております。

※「特になし」の人数；(2人)

## 項目No.6 【委員会から報告します（20ページ）】

|        |      |      |      |      |      |        |
|--------|------|------|------|------|------|--------|
| 評価（人数） | A（3） | B（2） | C（1） | D（0） | E（1） | 無評価（0） |
|--------|------|------|------|------|------|--------|

### ○ご意見・ご感想

|  |
|--|
| <p>委員会活動の一貫として理解できます。</p> <p><b>【回答：議長】</b></p> <p>ありがとうございます。委員会などの活動はできるだけ報告するように努めます。</p>   |
| <p>総務民生委員会の懇談で民生委員会からの切実な課題が多く、人のつながりの難しさを実感させられます。</p> <p><b>【回答：総務民生委員会】</b></p> <p>人のつながりが無くして生きていくことは不可能に近いことです。民生委員会の皆様の活動に改めて敬意を表します。</p>  |
| <p>わかり易く報告されていると思います。</p> <p><b>【回答：議会だより編集委員会】</b></p> <p>今後も、わかりやすい記事を心掛けてまいります。</p>   |
| <p>ゴミの分別力にたいする高い評価はもっと町民に周知するべきだと思います。良いことはどんどん伝えてほしいです。（10pの ゴみの排出量が少ない自治体全国 14 位 も含めて）</p> <p><b>【回答：議会だより編集委員会】</b></p> <p>今後の「まちづくり」には、「町民の皆様の声」が不可欠です。そのためには、ご意見の通り、情報公開や情報開示がポイントです。「議会だより」でも「広報あったかもり」などと連携しながら編集してまいります。</p> |
| <p>この頁は委員会及び議員さんの活動内容が具体的に理解できる部分なので頁数を増やしても良いのではないかと感じる。</p> <p><b>【回答：議会だより編集委員会】</b></p> <p>委員会などの活動はできるだけ報告するように努めます。しかし、頁数を増やすことは、誌面の都合もありますので今後の検討課題とさせていただきます。</p>  |

※「特になし」の人数；（2人）

## 項目No.7 【モニターアンケート・追跡（21ページ）】

|        |      |      |      |      |      |        |
|--------|------|------|------|------|------|--------|
| 評価（人数） | A（3） | B（1） | C（1） | D（0） | E（0） | 無評価（2） |
|--------|------|------|------|------|------|--------|

### ○ご意見・ご感想

モニターの一員として議会だよりへの独自意見を述べさせてもらっていますが、これも一町民の個人的意見として偏見もあろうかと思えます。編集委員のご苦勞に感謝しながら意見を取り入れられての本紙が充実してきているように思います。私共も一層の努力をいたします。

**【回答：議会だより編集委員会】**

これからもモニターの皆さんから頂いた様々なご意見を編集委員会で検討し、可能なものから改善してまいります。

追跡あれは今どうなっているの？・・・写真入りの説明でとてもわかり易かったです。

**【回答：議会だより編集委員会】**

「追跡」については、「読者に分かりやすい」という観点から、文章や写真について検討を重ねました。今後も、文章だけでなく写真や見出しの書き方、記事の配置などを考えながら編集していきます。

追跡の写真の交差点、工事後に角が鋭角になっていて曲がりにくいなあと思っていましたが、スピードを落とさせるために故意にしてあったとは知りませんでした。この記事を見て納得した方も多いのでは…。

**【回答：議会だより編集委員会】**

危険の多い交差点で事故を防ぐ1つの策のようです。読者の理解を深めるために、写真については、「矢印を入れる」などの工夫を加えました。

※「特になし」の人数；(4人)

## 項目No.8 【裏表紙(22ページ)】

|        |      |      |      |      |      |        |
|--------|------|------|------|------|------|--------|
| 評価(人数) | A(2) | B(2) | C(1) | D(0) | E(0) | 無評価(2) |
|--------|------|------|------|------|------|--------|

### ○ご意見・ご感想

「住民参加による議会へ」はこの場所に掲載する内容なのか、少し違和感があります。

**【回答：議会だより編集委員会】**

このコラムは、本誌中で取り上げることが出来なかった話題をピックアップしています。

編集後記に書かれている議会だよりの変化、モニターの意見が反映されて改善しているとすればとても素晴らしいことだと思います。ただし、編集の方はきっとご苦勞されているのではないかとお察しいたしますが。

**【回答：議会だより編集委員会】**

モニターの皆さんの意見は可能な限り編集に反映させていただいております。編集委員一同で「読みたくなる議会だより」を目指して努力してまいります。

A：みんなの声をいつも興味深く読ませていただいております。

B：『議会が町民参加の居場所をつくり、対話の機会を持つことを計画しています。』楽しみにしています。よろしくお願いします。

**A【回答：議会だより編集委員会】**

紙面の関係で文字数に制限がありますが、これからも多くの皆様に声を寄せていただきたいと思います。

**B【回答：議会改革推進特別委員会】**

回答なし

住民参加による議会の実現をぜひお願いします。

**【回答：議会改革推進特別委員会】**

回答なし

※「特になし」の人数；(3人)

## 項目No.9 【議会だよりで扱って欲しい内容

・必要としない記事はありましたか】

○ABC評価 項目なし

○ご意見・ご感想

町の消防団に対する取り組み・思いなど知れるものがあればお願いします。くどく申し訳ありません。

**【回答：総務民生委員会】**

令和3年度から団員報酬の増額と団員各位に支給されます。消防団活動を通じて人とのつながりを拡充していくことができること。また、町民の生命、財産を守ることも使命の一つであること、消防団員としてのプライドここにありです。

議員としての役割や仕事に必要なスキルアップは、どのようなことをしているのか各議員の活動内容の掲載頁があってもいいのではないかと。

**【回答：議会だより編集委員会】**

今後に向けての検討課題とさせていただきます。

※「特になし」の人数；(5人)

## 項目No.10 【その他、議会活動・議員活動に関わること】

○ABC評価 項目なし

○ご意見・ご感想

A：各ページレイアウトの工夫は見受けられるが、読み手目線（町民）で作成されていない。

全国の市町村でも実施しているが、数十人のモニターから各頁について意見集約をしても、本質的な改善をしない限り町民から共感が得られる「議会だより」の発行はできないと思う。

何故ならば、高森町の議会だよりは町民に対しての報告書にすぎないから。

報告書では町民は興味が持って読まない、読む人は一部の人にすぎない。

※掲載ルールに沿って必ず掲載しなくてはならない内容は別。

一部周辺地域の人たちに聞いてみたところ、配布されていることはわかっているが読む気にならないとの声が多く聞こえた。何故でしょうか！

町民目線のコンテンツ・編集が作成されていないからだと思う。

町民が読みたくなるコンテンツそして読み続けてもらうような熱意あるコンテンツにしない限り、ニューノーマル時代を生き抜く町民には「議会だより」「議員」の必要性を感じないのではないか。

今の議会だよりは発行することが目的となっている、発行することは手段で本来は議員の役割や必要性・活動内容などを掲載し、町民に理解、共感してもらうことが目的でなくてはならない。

編集委員が中心となり誰に・何のために・どのような内容で発行するのか原点に戻り議論を行いリニューアルする必要がある。

※今までの議会だよりを読む限りでは「議会改革の必要性」を強く感じる。

B：課題が山積となり、町民のニーズが多様化するなか、議員としての役割を果たして頂くには、住民の声に耳を傾け、それらを施策に反映させることや、施策等を住民に分かりやすく伝えることで我々住民も議員活動に理解を示し協力することが必要であるし、課題に向けて改善していくには、何はさておき議員としてのスキルや人間性が重要なポイントであると考えます。

#### **A【回答：議会だより編集委員会】**

高森町議会の広報誌「議会だより」は、No.146号の数字からもお分かりいただけると思いますが、長い年月を掛けて現在のものが出来上がってきました。しかし、時代の流れとともに「町民から求められているもの」も変化しております。「議会だよりモニター」の取り組みで、議会だよりも徐々に変わり始めています。「誰に・何のために・どのような内容で発行するのか原点に戻り議論を行いリニューアルする必要がある。」や「議会改革の必要性」のご指摘を重く受け止め、議会と議員全体で今後の在り方について追求してまいります。

#### **B【回答：議長】**

町民が安心して生活できるよう、そのために町民から負託された議員が互いに切磋琢磨し、スキルアップすることが大切であり、信頼される議員となるよう努めてまいります。

※「特になし」の人数；(6人)